

フェンスの設置条件(数値)を入力するだけで、概算定価金額、必要部材数量、簡易な平面・立面図を自動算出することができます。

■ 使用環境と注意事項



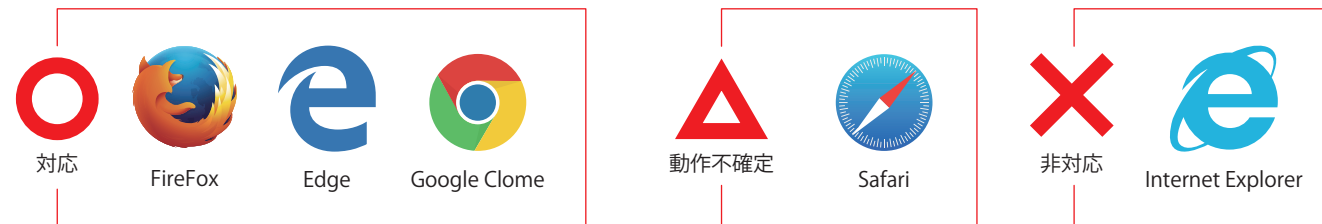
※システムをご利用いただく場合、必ず以下をお読みください。
 ※ご利用にあたっては、以下の諸注意に全て同意され、お客様責任でご使用頂くものと致します。

■ 積算・作図 システムについて ■

- 本システムの性能は、『単純・簡素な条件』での見積りを主としていますので、**全ての見積りをカバーしていません。**
 複雑だったり、条件が特殊なお見積りには対応しておりませんので、その際は本システムを使用せず、FAX等で通常のお見積り依頼をいただきますよう、お願い致します。
- 表示金額は、あくまで『**自動での簡単な概算額**』となります。その為、**実際数量と差異がある場合があります。**
 概算見積りと差異があった場合、増減部材については、弊社責任外となりますので、お値引などの対応は致しかねます。
 お手数ですが、通常通り、追加ご発注などのご対応を頂きます様お願い致します。
- 本システムで作成できる図は、あくまで大まかな『イメージ図』です。**厳密なサイズや縮尺に基づいていません**ので、ご注意下さい。
- 事前に、カタログ及び組立説明書(PDF)から、使用方法や施工方法などをご確認ください。
- 見積金額は、定価(税抜)での表示です。金額はフェンスの部材のみですので、工事費(工事材料費)・送料などは含まれておりません。
- 送料は都度、お問合せにてご確認ください。

■ システム使用環境 ■

- 本ページは必ずパソコンで、以下のブラウザ環境でご利用ください。
- ※その他のブラウザ・スマートフォン・タブレットでの使用は、『表示や操作にバグが起こる』・『印刷できない』など、
 ご利用頂けない場合があります。環境外でのトラブルや、動作のお問い合わせにはお応え致しかねますので、ご了承ください。
- 対応ブラウザ …… Firefox(ファイヤーフォックス)、Edge(エッジ)、Google Clome(クローム)
 ※インターネットエクスプローラーではご利用できません。



■ このシステムの積算条件について ■

- 板材の貼り方は芋貼りという条件で積算しています。
 馬貼りの見積りには対応しておりません。馬貼りの見積りをご希望の際は、別途FAX等でご依頼ください。
- 片追いで積算しています。
- 当見積システムは、フェンスの高さが全て均一の高さである事を前提としています。高低差がある場合は、
 別途、見積書を分ける必要があります。
- フェンスの見積りは、最大10ライン(=10カ所)まで入力する事が可能です。

■ 目次

P1~2	諸注意・システム概要について
P3	1. 条件入力、 2. 見積り基本情報入力
P4~5	3. イメージ図の描画のしかた
P6~8	こんな時はどうする?
P9	4. オプションについて 5. 明細編集機能について
P10	6. 印刷・ダウンロードのしかた

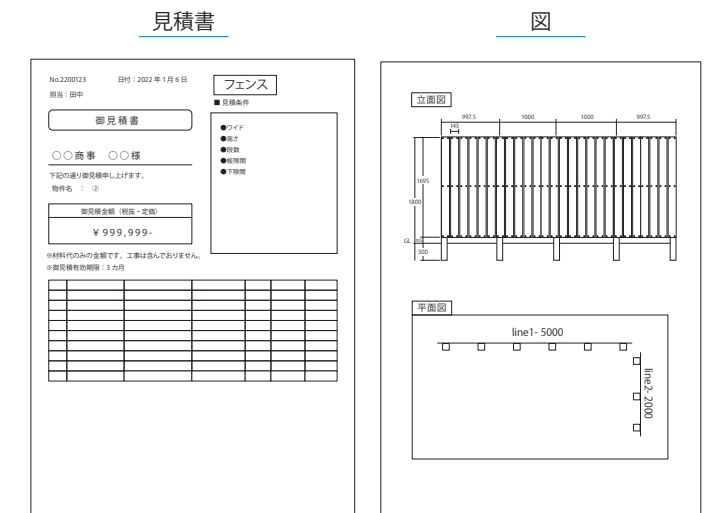
■ 大まかな、入力の流れ

- 1 まず、見積りのWebページを開き、4つの大項目を入力します。
 入力には任意の箇所もあります。操作や入力の詳細は、各ページをご確認ください。
 1: 条件入力
 2: 見積り基本情報入力
 3: イメージ図 (立面・平面図)
 4: オプション
 5: 明細編集
 6: PDF データダウンロード

- 2 見積書は、PDFデータ(もしくはCSVデータ)になります。ダウンロードまたは、ブラウザで開いてご利用下さい。

見積書 + 諸条件 + 別紙明細 + 図面 + 施工の際の注意点の計5ページで構成されています。

- 3 作成したPDFデータを、プリンターで印刷してご利用ください。



■ 使用方法

1 条件入力

●お客様希望：室内と外からの目隠しが欲しい。下は植栽を考えているので、400mm程あけて欲しい。

入力例 高さ：1800mm
 長さ：合計8000mm (5000mm + 3000mm+2000mm)
 隙間：10mm
 下隙間：400mm
 コーナー：3000mmと2000mmのコーナーは90度で出隅

条件入力

▶ 全体高さ寸法 mm

▶ 隙間寸法 mm

▶ 下隙間 mm ※近似値になります。

▶ コーナー出隅箇所 箇所 90度のコーナーかつ、出隅箇所の位置にチェックを入れて下さい。

▶ ライン毎入力 第1ライン 第2ライン 第3ライン 第4ライン

▶ 柱兼用コーナー位置

▶ 全幅長 mm mm mm mm mm

ポイント 赤文字は、入力例です

ポイント 板材を、上から下まで貼れるだけ貼りたい場合は、0mmと入力します。

ポイント コーナーが90度かつ出隅の場合は柱が1本立になるため、該当する箇所数を入力し、該当コーナー箇所にチェックを入れます。

2 見積り基本情報入力

入力すると、見積書の上部に表示されます。任意の情報を入力します。

見積り基本情報入力

▶ お客様名 "様"などの敬称は不要です

▶ 物件名 [横貼り/芋目地]などの見積りした条件を明記

▶ 日付 年

▶ 担当者名 見積り作成者の氏名を入力

表示例 見積り番号は自動で採番されます

拡大図

No.2200123 日付：2022年1月6日

担当：(株)ABCDE 佐藤

フェンス

■見積り条件

- ワイド
- 高さ
- 段数
- 板隙間
- 下隙間

御見積書

BBBBBBBBBBBBB 様

下記の通り御見積申し上げます。

物件名：[C邸]フェンス [横貼り/芋目地]

御見積金額 (税抜・定価)

¥ 999,999-

3 イメージ図 (立面・平面図)

イメージ図の入力をします。(見積でイメージ図が必要な方向け)

⚠【1条件入力】をすべて入力して行って下さい。操作は、パソコンのマウス操作のみ可能です。

ボタン説明

- 【連続止め】… フェンスが複数カ所ある場合に使う。(詳細は P7へ)
- 【一つ戻る】… 操作をひとつ戻る。
- 【全消去】… 方眼マス内のイラストを全部消去する。
- 【柱位置】… 柱の描画位置を、出隅・入隅に変更する。(使い方は P8へ)
- 【コーナー柱位置】… コーナーの柱位置を、出隅になるよう調整する。

イメージ図

連続止め 一つ戻る 全消去 柱位置 コーナー柱位置

① まず、第一ライン：5000mmを、イメージ図に作ります。マウスの左クリックでフェンス左端を決めてクリックする。

ライン毎入力 第1ライン 第2ライン 第3ライン

▶ 全幅長 mm mm

左の方眼紙枠の中にイメージ図をいれる。

右の枠はプレビュー画面となり、左の制作図が右枠にリアルタイムで表されるので、図を確認しながらフェンスイメージ図を制作できます。

入力例

イメージ図

連続止め 一つ戻る 全消去 柱位置 コーナー柱位置

ポチッ

クリックして指を離す

マウスで1クリックすると、始点●が現われます。

② 5mの終わり点を決めてマウスで左クリックをする。

入力例



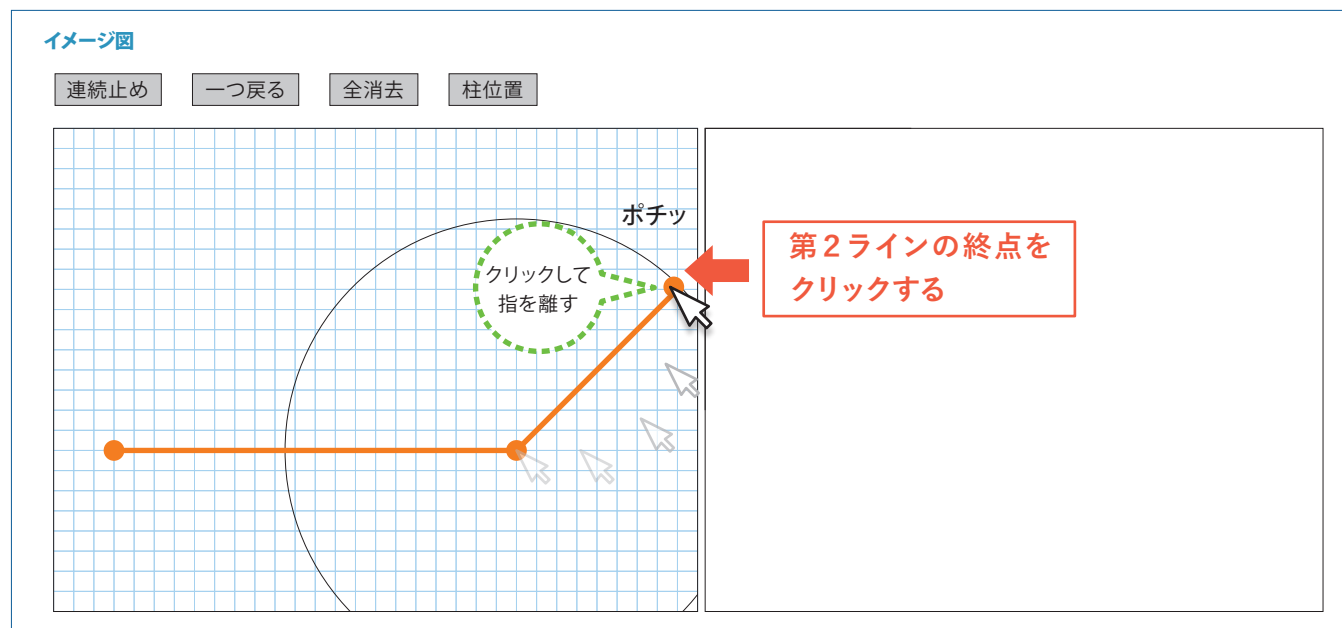
②終点をクリックすると、第2ライン:3mの終点の範囲を表す、サークルラインが現れる。この線上を1クリックする。(直角や鈍角など、コーナー角度は自由)

右のプレビュー画面で柱位置など確認しながら作図し、イメージと違えば、『一つ戻る』ボタンを押してやり直すなど、調節して描画する。

ライン毎入力	第1ライン	第2ライン	第3ライン
全幅長	5000 mm	3000 mm	2000

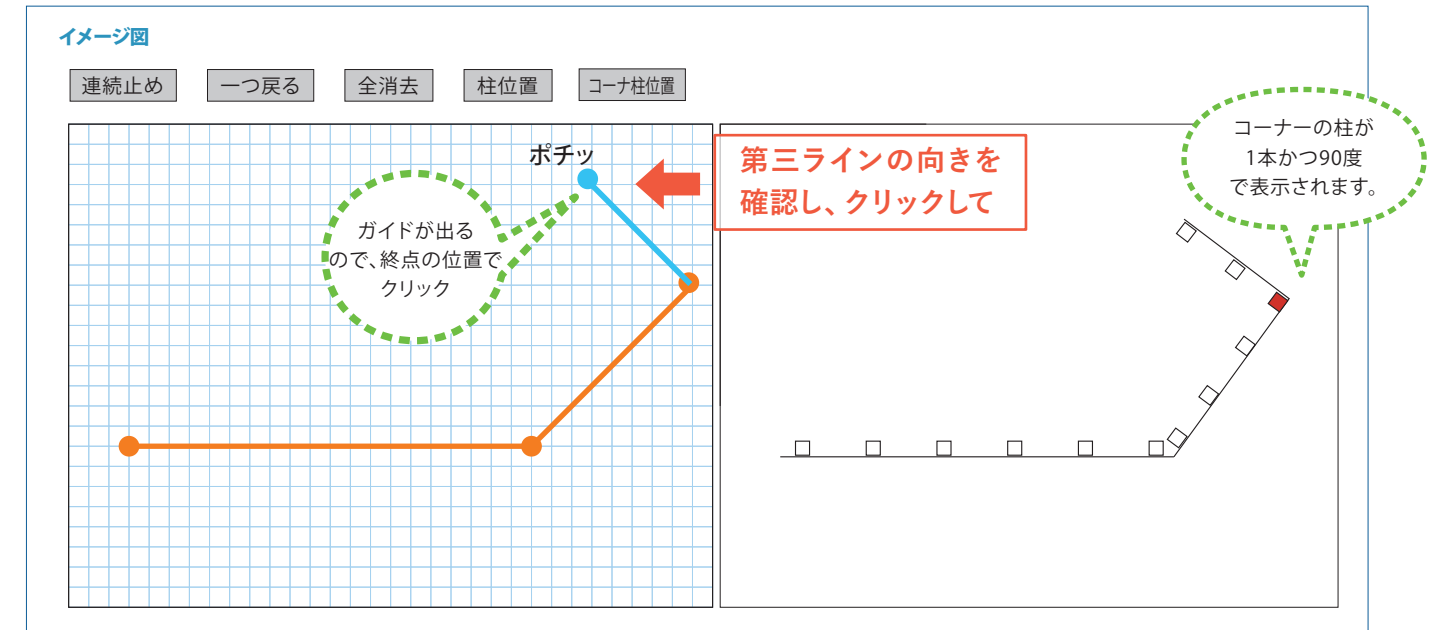
③ 3mの終わり点を決めてマウス左クリックをする。

入力例



④ コーナ出隅箇所になっている場合、次のラインの終点は強制的にガイドラインが出る。描かれる向きが合っているか確認して、クリックする。向きが異なる場合はコーナ柱位置ボタンをクリックして向きを変更する。

入力例



ポイント：こんな時は、どうする？

ケース1 『ガイドサークルが現れない!』

当システムは『第一ラインの長さ』を基に、以降のラインの終点を表す仕組みです。その為、第一ラインを長く引き過ぎた場合、次のラインの範囲を示すサークルラインが現れない場合があります。

→ 一番長いラインが罫線内に収まるように、第一ラインの長さを調節して、線を引いて下さい。

入力例 第一ラインより、第二ラインの方が長いと…

ライン毎入力	第1ライン	第2ライン	第2ライン
全幅長	5000 mm	10000 mm	2000 mm

10000mmの終点は枠外

サークルラインは現れない

注意! 当システムは厳密な縮尺に基づいていないので、ムリヤリ作図する事も可能…

でも! プレビュー画面に注意!

見え方が明らかにおかしい!

あれ? 出来た!

▲こんな時は、『全消去』を押して描き直します。

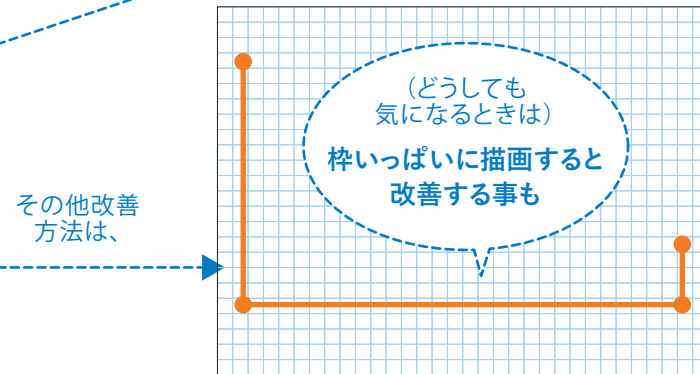
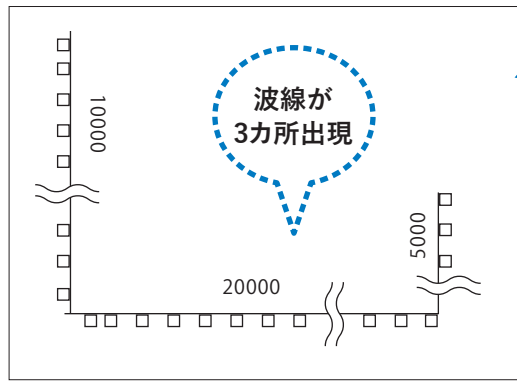
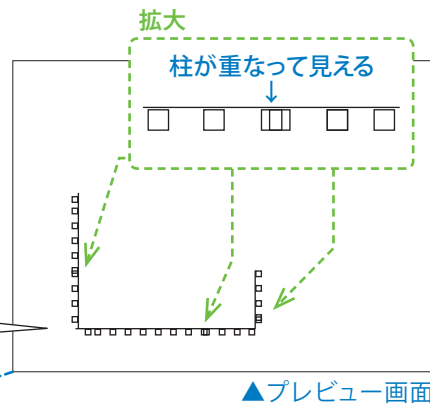
ケース2 『プレビュー画面で柱が重なって見える!』

フェンスの長さが長すぎる場合、プレビュー画面上では、柱位置が重なって見える事があります。

→最終的に、『見積り作成』ボタンを押した出力時に、波線で短縮されて表示されるので、大丈夫です。

入力例

ライン毎入力 第1ライン 第2ライン 第2ライン
 ▶全幅長 10000 mm 20000 mm 5000 mm



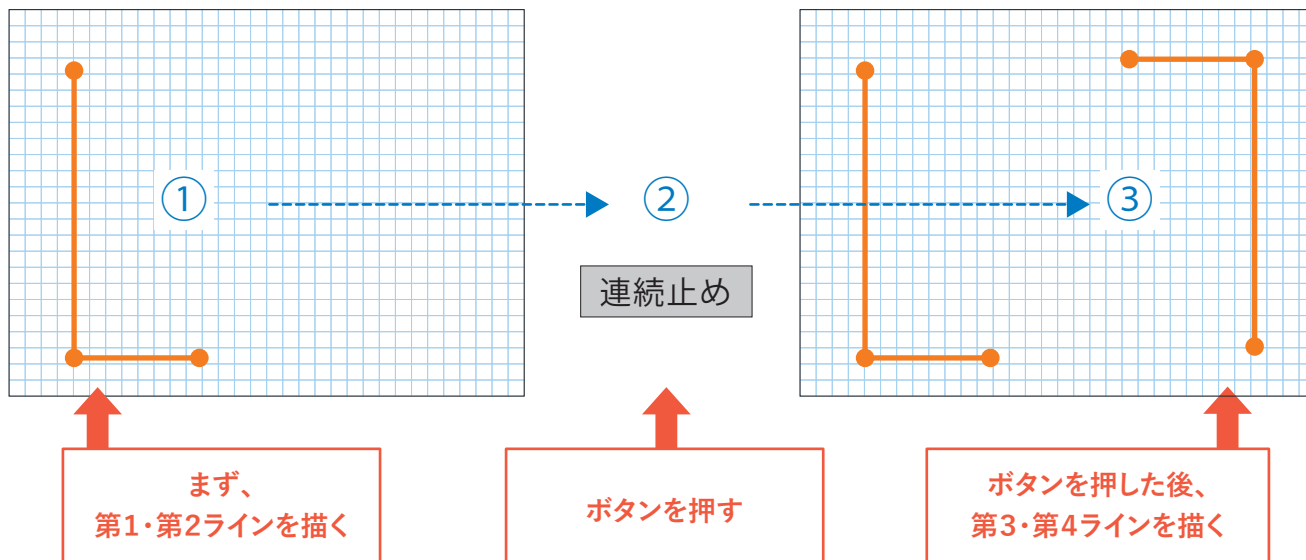
ケース3 『フェンスが複数カ所にある時は、どうするの?』

フェンスが離れた場所に複数カ所ある場合は

→ 描画ボタンの、『連続止め』を使って複数のフェンスを描画します。

入力例

ライン毎入力 第1ライン 第2ライン 第3ライン 第4ライン 第5ライン
 ▶全幅長 2000 mm 6000 mm 6000 mm 2000 mm mm



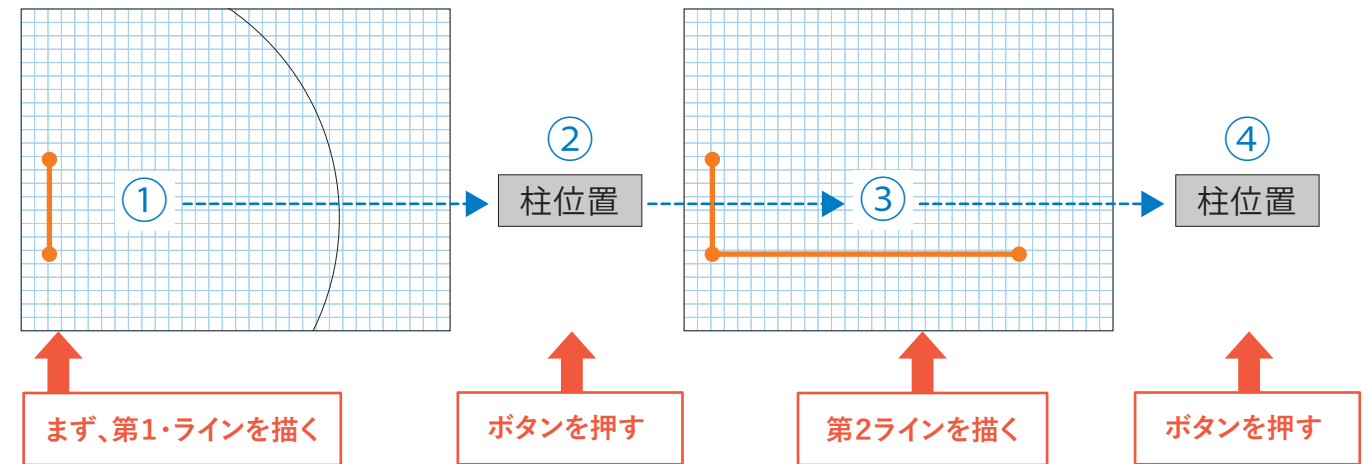
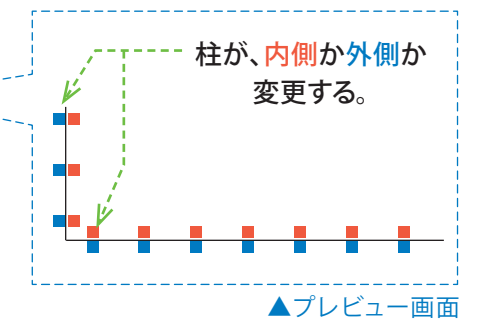
ケース4 『柱の入隅・出隅の変更は、どうするの?』

フェンスの柱位置を入れ替えたい場合は、

→ 描画ボタンの、『柱位置』を使います。複数ラインある場合は、1ライン毎にボタンを押します。

入力例

ライン毎入力 第1ライン 第2ライン 第2ライン
 ▶全幅長 2000 mm 6000 mm mm



ケース5 推奨施工ルールの見積りたいときはどうするの?

高さ寸法入力欄の横の解除のボックスにチェックを入れると、推奨施工ルール外にて御見積が可能です。
 ※解除制限すると施工外の施工となる為、現場判断・自己責任のもとで使用下さい。

例：高さ H2201 以上で見積りたい →

通常は H2200 までしか積算出来ませんが、チェックを入れると H2500 まで積算可能になります。

▶ 全体高さ寸法

mm

高さ制限を解除

柱サイズ制限を解除

例：高さ H1201 以上で、40 角・60×40 の柱を使用した見積りたい →

通常は H1200 までしか 40 角と 60×40 の柱は拾い出されませんが、チェックを入れると H1700 まで 40 角と 60×40 の柱で積算が可能になります。

4 オプションの有無

有・無どちらかにチェックを入れて下さい。有にチェックすると見積書の明細欄に記載されます。

オプション

- ▶ <治具>使い捨て木片スペーサー ●----- 施工時に、板隙間を調整するスペーサーです。(無料)

- ▶ <治具>穴あけ治具 ●----- 再生木板に下穴をあける際に使用します。(無料)
下穴の墨出し手間を履けます。

- ▶ 柱は汎用材使用 ●----- 弊社のアルミ柱を使用せず、現場等で別のアルミ柱を調達される場合は、こちらに✓して下さい。
見積りから、柱や柱天端キャップが省かれます。

- ▶ 60 x 40柱用埋め込み金物 ●----- フェンス高さH=1200mm以下で、ブロック基礎施工の場合、ブロック穴に60×40の柱が入らない場合があります。その際に使用するオプション品です。

- ▶ 鉄芯 ●----- 強風地域や、フェンス高さがH=2200以上の場合に必要です。

- ▶ ボンド ●----- 柱の天端キャップを留め付けるのに必ず必要です。(市販品をご使用の場合は、入力は要りません。) ボンドの使用本数の目安は、
キャップ 30 個程度につき、1 本です。



全ての入力と、選択が終わったら、**次へ進む** をクリックして、次の画面へ進みます。

5 明細の編集について

見積明細の画面では、入力した内容に沿った明細がでできます。この画面で修正・削除・挿入などの編集が可能です。

項目	品目	サイズ・仕様	数量	定価(単価)	金額(円)	備考
1	再生木板(中空)	145x20x1995	17枚	2,700円	45,900円	FF1995□□
2	端部キャップ	145x20(ASA樹脂製)	44個	250円	11,000円	PCFF□□
3	アルミ柱 70x70	L=2100 70x70x2100(t=2)	5本	6,700円	33,500円	PH7021
4	柱天端キャップ(70角用)	(ASA樹脂製)	5個	450円	2,250円	PC702
5	シンワッシャードリルビス	5x40(38本/袋)	3袋	1,400円	4,200円	PSW□□
6				

- 編集 (各項目を編集ができます。金額合計は単価×数量で自動で出ます。)
- 行削除 (行が削除できます。金額は削除した行の分引かれます。)
- 行挿入 (行を挿入して、フリー入力が可能です。重量はご自身で入力する必要があります。)

6 PDF (CSV) データのダウンロード

編集が終わったら、PDF 作成をクリックします。次の画面へ進むと PDF をダウンロードするページになりますので、ダウンロードのボタンをクリックして、保存もしくはブラウザで開くを選択し PDF を取得して下さい。取得したPDFをプリントアウトしたり、添付資料としてご使用下さい。